

# よみがえる

【KJKだより】

# 水





## 新年のごあいさつ

公益社団法人  
香川県浄化槽協会

会長 山本 忠文

令和2年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

また、本年が素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

旧年中は会員各位ならびに行政機関をはじめ関係団体の格別なご理解とご指導ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成から令和へと元号が変わり、まさに新しい時代の幕開けとなった昨年、消費増税が実施され、更に近年の気候変動により多発する自然災害や人口減少、高齢化等、日本社会の構造的課題に向き合い喫緊の課題に協会一丸となり取り組んで参る決意であります。

過去数年前から念願であった、浄化槽法の一部改正が議員立法で6月に成立公布され、新年度から施行実施される予定でございます。これは、浄化槽業界に携わる者として大きな前進であり、地域の生活環境保全と公衆衛生の向上に、これまで以上に貢献して参る所存でございます。施行迄の3ヶ月間の準備期間、効果的効率的に関係事業に取り組み、社会の要請に応え協会の技術と組織力をもって積極的に事業の推進をまいります。

これまで継続的に重点事業として実施して参りました11条法定検査受検率も50%を超え、順調に受検率推移が保持されています。今後も引続き受検率の向上にむけ浄化槽台帳整備、法定検査未受検者への受検啓発、更なる検査の効率化等を行い、改正される浄化槽法に基づき、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換の取り組みを充実させ、県民の皆様のご理解、関係者のご理解とご支援を頂きながら、信頼される指定検査機関として、協会一致結束の基に推進を図って参る所存でございます。

また、浄化槽普及啓発の一環として、次世代を担う子供たちに向けた、水環境学習プログラムを実施し、県主催の「かがわ未来へつなぐ環境学習会」への参加もして参りました。

さらに、環境省が平成29年度より二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金として、省エネ型浄化槽システム導入推進事業を実施しておりますが、一般社団法人全国浄化槽団体連合会を執行団体とし、当協会は香川県の窓口団体として、既設合併処理浄化槽に付帯する機械設備等の高効率化への改修・導入事業を支援し、4件（補助金交付決定額：3,223,000円）の実施実績をとおり、二酸化炭素削減という地球規模の問題にも取り組んでおります。

私たち協会は浄化槽を核に事業展開を図っておりますが、本年は前述した改正浄化槽法の施行を4月に控え、11条法定検査受検率のさらなる向上という至上命題に積極的にかかわる思いから、水質検査室の増築を決断し、令和2年度からの稼働を目指しております。また、浄化槽の適正な維持管理の周知啓発、意識向上を目的に、浄化槽教室のさらなる充実に向け、準備を進めて参ります。

本年も社会環境が大きく変わろうとしている中、変わらない皆様の期待と信頼を胸に協会一丸となり、崇高な理念と目的に向かって、邁進していく所存でございます。

最後になりましたが、会員各位ならびに関係者皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げるとともに、当協会に対して引き続きのご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。



## 新年のごあいさつ

香川県環境森林部

部長 木村 士郎

新年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様方には、本県の実環境行政の推進について、平素から格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、香川県は、美しい瀬戸内海の島々や、讃岐山脈から流れる中小の河川やため池など、身近に親しめる水環境に恵まれています。一方で、温暖少雨の気候に加え、狭い土地を高度に利用しているため、河川などの公共用水域が水質汚濁の影響を受けやすい状況にあります。

そこで県では、公共用水域の水質改善と県民が快適で衛生的な生活を実感できる環境づくりを目指して、平成28年3月に、令和7年度を目標年次とした「第4次香川県全域生活排水処理構想」を策定し、生活排水処理施設の効率的かつ計画的な整備に取り組んでいます。

合併処理浄化槽につきましては、本県における生活排水処理施設の重要な柱の1つとして、積極的に整備を進めており、平成30年度末の合併処理浄化槽の普及率は30.8%と、全国平均9.3%を大幅に上回っています。

また、浄化槽がその機能を正しく発揮するためには、適正な維持管理を行う必要があります。浄化槽管理者には、保守点検や清掃の実施とともに、法定検査の受検が義務付けられています。

平成30年度の11条法定検査の受検率は51.0%になる見込みであり、指定検査機関である貴協会のご努力により年々向上している状況です。県では、引き続き市町や貴協会と連携しながら、構想の実現に向けて、合併処理浄化槽への転換を促進するとともに、さらなる受検率の向上を図りたいと考えております。

貴協会及び会員の皆様方におかれましては、浄化槽の適正な設置や維持管理の促進を通じて、県民の安心で快適な生活環境の確保に、なお一層のお力添えをいただきますようお願いいたします。

結びに、貴協会の今後ますますのご発展と会員の皆様方のご健勝、ご活躍並びに交通安全を心から祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。



## 新年のごあいさつ

高松市都市整備局

局長 木村 重之

輝かしい令和2年の新春を迎え、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

皆様方には、平素より、本市の生活排水対策の推進はもとより、市政各般にわたり、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、貴協会におかれましては、浄化槽法に規定されております法定検査を実施する県内唯一の検査機関として、浄化槽の普及促進や維持管理、また、法定検査の受検推進に関する各種啓発活動に積極的に取り組まれ、公衆衛生の向上に多大な御貢献をされておりますことに対しましても、重ねて深く敬意と感謝の意を表す次第でございます。

さて、本市では、「第4次高松市生活排水対策推進計画」に基づき、公共下水道と合併処理浄化槽により、計画的かつ効率的に生活排水処理施設を整備することとしており、特に、公共用水域の水質汚濁の原因となっている単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換に、積極的に取り組んでいるところでございますが、汚水処理人口普及率は、微増傾向にあるものの、全国平均を未だに下回っている状況でございます。

また、貴協会の御努力により、浄化槽の11条法定検査の受検率は年々増加しておりますが、浄化槽の適正な管理を促す上で、受検率の更なる向上が、重要な課題であると認識をいたしております。

このような中、昨年5月からは、本市の小・中学生を対象に、水循環の大切さを学んでもらうため、貴協会に御協力を頂き、環境教室を開催しているところでございまして、合併処理浄化槽への転換促進、受検率の向上を始め、これらの取組を更に推進するためには、貴協会や県との、なお一層の連携強化が不可欠であると存じておりますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と会員皆様の御健勝、御活躍を心から祈念申し上げ、新年の御挨拶といたします。

## 第33回全国浄化槽大会が開催された

令和元年10月1日(月)浄化槽関係団体15団体で構成する「浄化槽の日」実行委員会は、東京・飯田橋のホテルグランドパレスで第33回全国浄化槽大会を開催した。

全国から約800名の関係者が出席し、浄化槽適正整備推進決議の採択や浄化槽に関する功労者の表彰が行われた。当協会からは三日月副会長が環境大臣表彰、長尾理事が国土交通省土地・建設産業局長表彰、矢田理事が環境省環境再生・資源循環局長表彰を受賞された。記念講演Ⅰでは、自民党浄化槽推進議員連盟事務局長の小林鷹之衆議院議員が「浄化槽法の改正について」と題し講演を行った。記念講演Ⅱでは、兵庫県佐用町の庵邊典章町長が「中山間地での生活排水処理の取り組み～合併処理浄化槽の活用と公的管理～」と題し講演を行った。大会後に行われた懇親会には小泉進次郎環境大臣など、多くの国会議員が駆けつけ懇親を深めた。

## おめでとうございます



高松清掃株式会社  
三日月 善夫氏  
環境大臣表彰



長尾環境設備株式会社  
長尾 克己氏  
国土交通省土地・建設産業  
局長表彰



株式会社ハウズ  
矢田 均氏  
環境省環境再生・資源循環  
局長表彰

## 第33回全国浄化槽技術研究集会開催される

令和元年10月9日(水)、10日(木)公益財団法人日本環境整備教育センター主催の「全国浄化槽技術研究集会」が秋田県秋田市の秋田キャッスルホテルで盛大に開催された。9日は記念式典、特別講演、次回開催地挨拶、研究発表、懇親会、10日は浄化槽行政担当研究会、浄化槽検査員研究会等が行われた。次の研究集会は大阪府泉佐野市で開催される予定である。



## 令和元年度浄化槽管理士研修会開催される

令和元年11月5日(火)、サンメッセ香川にて、香川県及び高松市主催の浄化槽管理士研修会が開催された。講師に、公益財団法人日本環境整備教育センター調査・研究グループリーダー 仁木圭三氏を迎え、「災害時における浄化槽の点検・復旧等に関するポイント」と題して講演が行われた。参加者は災害時の浄化槽への対応について、熱心に聴き入っていた。



## 令和元年度九州地区浄化槽検査員研修会に参加

令和元年11月15日(金)、大分県大分市のJ:COMホルトホール大分にて令和元年度九州地区浄化槽法定検査員研修会が開催された。九州地区からは61名が出席し、四国地区からは当協会からの2名を含め8名が参加した。

九州地区浄化槽指定検査機関協議会副会長で一般財団法人福岡県浄化槽協会 理事長の三浦正史氏が開会のことばを述べた後、九州地区浄化槽指定検査機関協議会会長で公益財団法人大分県環境管理協会の理事長 森口孝行氏が理事長挨拶を行い、最後に大分県生活環境部循環社会推進課 参事監兼課長 梶原浩氏が来賓挨拶を行った。その後、環境省環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室 室長 松田尚之氏による基調講演「最近の浄化槽行政について」を聴講した。

分科会では2つのグループに分かれて各県の研究発表を行い、四国地区からは高知県が代表して研究発表を行った。

最後に九州地区浄化槽指定検査機関協議会副会長で公益財団法人鹿児島県環境保全協会 副理事長の鳥越澄夫氏が閉会の挨拶を行った。

懇親会では情報交換を行うなど、今後の検査業務に役立つ研修会となった。



## 令和元年度市町職員研修会（現地研修）開催される

令和元年10月4日(金)に三木町、令和元年10月17日(木)に小豆島町で、香川県合併処理浄化槽推進協議会は、浄化槽設置整備事業における各市町の担当職員が実施する完了検査業務が円滑に行われることを目的として、市町職員研修会（現地研修）を実施した。

当協会からは、三木町で検査第1課の宮宇地係長、新名主任が、小豆島町では小西業務部長と検査第1課の宮川課長が講師として出席した。

各市町の担当職員、特に新しく設置整備事業担当となった職員の方々には、今後の業務に役立つ研修会となった。



三木町



小豆島町

## 令和元年度浄化槽保守点検技術向上現場研修会を開催

令和元年10月29日(火)、香川県からの委託事業である浄化槽維持管理強化指導業務の一環として、浄化槽保守点検業者を対象とした保守点検技術向上現場研修会を、観音寺市内にて開催した。

午前中は、講師に公益財団法人日本環境整備教育センター 調査・研究グループリーダーの仁木圭三氏を迎え、「新型（小型）浄化槽の構造と維持管理について」をテーマに、JA香川県大野原支店にて講習を行なった。

また、午後からは現場研修として大野原レタス集出荷貯蔵施設の浄化槽について、維持管理を行う上での留意点について説明を行なった。その後、バックテストを使用して硝酸やアンモニウムを測定する実習を行った。

参加者からはたくさんの質問が飛び交い、大変有意義な現場研修会となった。



## 善通寺農商工夢フェスタ2019

令和元年10月19日(土)、20日(日)善通寺農商工夢フェスタ2019に参加した。浄化槽の維持管理に関する内容を大型モニターで視聴するミニ講座、浄化槽普及啓発パネルの展示、浄化槽の維持管理に関するクイズ、浄化槽相談コーナーなどによる浄化槽の普及啓発活動を行なった。昨年引き続き、浄化槽教室もイベント会場での開催を行った。2日間で浄化槽ミニ講座視聴者が77名、子供を対象とした水環境クイズには70名が挑戦した。



## しらべてみよう水 一体験型環境学習実施一

令和元年10月10日(木)さぬき市立さぬき南小学校で4年生37名を対象に、環境学習を実施した。座学講座では、地上にある使用可能な水の量、水の循環、汚れた水をきれいにしてくれる浄化槽や微生物について、当協会オリジナルのテキスト『よみがえる水』やパワーポイントを用いたスライドを視聴しながら説明を行った。実験講座では近くに流れる川の上流と下流の水をCODパックスと透視度計を用いて汚れの差を比べてみた。

実験の結果から、上流と下流であまり差がなく両方ともきれいであることが分かった。きれいな川を維持するために自分たちでできることを考えてワークシートに書き込んだ。

この環境教育は、香川県環境森林部環境政策課が実施する「体験型環境学習プログラム実施事業」の一環で、平成28年度より体験型環境学習プログラム実施団体として当協会が実施しているものである。



## 一水環境出前講座実施一

令和元年10月1日(火)高松市立屋島東小学校4年生29名、令和元年11月1日(金)に高松市立前田小学校34名を対象に水環境出前講座を実施した。

座学講座では両校ともに、水の循環や水の大切さについて当協会オリジナルのテキスト『よみがえる水』とパワーポイントを用いたスライドを視聴しながら説明を行った。

汚れた水をきれいにしてくれる浄化槽や微生物についても、浄化槽のしくみパネルや微生物の動画等で説明を行った。

実験講座では、模擬生活雑排水を活性汚泥に入れて微生物の力でどのくらいきれいになるか処理前と3時間後の水をCODパケットテストで汚れの度合いを比べた。

目に見えない微生物たちの働きが、私たちの水環境を支えてくれていることに気が付いて、微生物たちに負担をかけすぎないようにするには、私たちに何ができるかを考えて発表した。

この水環境出前講座は、高松市都市整備局下水道部下水道経営課が主催する環境学習で、今年度より高松市からの委託事業の一環として当協会が実施しているものである。



## 第12回親睦ソフトボール大会 プレイボール

令和元年11月2日(土)浄化槽法指定検査機関四国地区協議会の第12回親睦ソフトボール大会が、香川県の高松市立東部運動公園で開催された。当協会からは山条会長をはじめとする職員や、その家族を含めて48名が参加した。

開会式では、開催県である公益社団法人香川県浄化槽協会の山条会長が挨拶を行った後、試合開始となった。優勝は全勝した高知県で、香川県は優勝をめざして頑張ったが2勝1敗で準優勝となった。来年は愛媛県での開催予定である。



## 新水質試験室起工式開催

令和元年11月10日(日)、新水質試験室の起工式が開催され、山条会長をはじめとする関係者が出席し工事の安全を祈願した。

現在の水質試験室は、年間で83,000基程度のBOD測定処理能力であるが、令和2年度には、83,000基を超えるものと推測して

おり、現在の水質試験室の広さでは新装置の導入が図れないため、当協会敷地内に恒温室、検体貯蔵室等を備えた水質検査室を新たに建設することとなった。

建物の完成は令和2年3月末を予定している。



- |        |  |        |                                 |
|--------|--|--------|---------------------------------|
| 10月1日  | 第33回全国浄化槽大会<br>環境学習（屋島東小学校）                                | 11月2日  | 琴南地区文化祭（パネル展示）                  |
| 10月2日  | 第29回全浄連理事会   | 11月3日  | 琴南地区文化祭（パネル展示）                  |
| 10月3日  | 浄化槽教室（三豊市）   | 11月5日  | 浄化槽管理士研修会（香川県・高松市主催）            |
| 10月4日  | 令和元年度市町職員研修会（三木町）  | 11月8日  | 第4回理事会<br>会長・副会長<br>法定検査結果検討委員会 |
| 10月7日  | 浄化槽メーカー説明会（クボタ・ダイキ）<br>KJK会幹事会                             | 11月10日 | 水質検査室起工式                        |
| 10月9日  | 全国浄化槽技術研究集会（秋田県）   | 11月12日 | 第2回災害廃棄物処理広域訓練（香川県主催）           |
| 10月10日 | 全国浄化槽技術研究集会（秋田県）<br>環境学習（さぬき市南小学校）                         | 11月15日 | 四国地区協議会九州地区検査員研修会（大分県）          |
| 10月11日 | 全国浄化槽技術研究集会（秋田県）<br>不適正浄化槽立入指導（高松市都市整備局）                   | 11月20日 | 浄化槽教室（坂出市）                      |
| 10月16日 | KJK会ゴルフコンペ（鮎滝CC）<br>安全運転管理者講習会<br>不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所） | 11月21日 | 不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所）        |
| 10月17日 | 令和元年度市町職員研修会（小豆島町）<br>不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所）             | 11月22日 | 環境測定分析精度管理事業結果検討会<br>建産連理事会・役員会 |
| 10月18日 | 不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）                                   | 11月26日 | 不適正浄化槽立入指導（香川県東讃保健福祉事務所）        |
| 10月19日 | 善通寺農商工夢フェスタ2019  | 11月27日 | 不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）        |
| 10月20日 | 善通寺農商工夢フェスタ2019  | 11月28日 | 不適正浄化槽立入指導（香川県東讃保健福祉事務所）        |
| 10月23日 | 不適正浄化槽立入指導（香川県東讃保健福祉事務所）                                   | 11月29日 | 不適正浄化槽立入指導（高松市都市整備局）            |
| 10月24日 | 不適正浄化槽立入指導（香川県東讃保健福祉事務所）                                   | 12月4日  | 浄化槽教室（観音寺市）                     |
| 10月29日 | 保守点検業者現場研修会（観音寺市）<br>水質試験室建設委員会                            | 12月7日  | 浄化槽教室（三木町）                      |
| 11月1日  | 水環境出前講座（前田小学校）   | 12月11日 | 浄化槽教室（綾川町）                      |
| 11月2日  | 四国地区協議会ソフトボール大会（香川県）                                       | 12月18日 | 不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）        |
|        |  | 12月23日 | 不適正浄化槽立入指導（香川県東讃保健福祉事務所）        |
|        |  | 12月24日 | 機関紙編集委員会                        |
|        |  | 12月25日 | 不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所）        |
|        |  | 12月26日 | 不適正浄化槽立入指導（高松市都市整備局）            |
|        |  | 12月27日 | 仕事納め                            |

# Golf Competition



## ゴルフと私

山野設備工業(株)

山野 元春

第18回KJK会ゴルフコンペへご参加いただいた皆様、お疲れ様でした。

今回久しぶりの優勝で、まったく予期しておりませんでした。前回の優勝を振り返ってみると、平成12年5月に綾上ゴルフ倶楽部にて開催された、第12回KJC会ゴルフコンペ以来となりますので、驚きました。しかしながら、このような成績を残せたのは、いつもご一緒させていただいているパートナー（雉鳥さん、岡本さん、遠藤さん）にも恵まれ、パワーを頂いたおかげだと思います。また、台風の後で、天気についても心配しておりましたが、絶好のゴルフ日和となりました。最後になりますが、今後とも、多数の協会会員の方々に、ご参加していただき、楽しくプレイできたらと思います。



## 第18回 KJK会ゴルフコンペ結果報告

令和元年10月16日(水)

於：鮎滝カントリークラブ

## 《第18回KJK会ゴルフコンペ結果》

順位	参加者名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	ペアID
1	山野 元春	49	42	91	18.0	73.0	
2	宮武 幸雄	48	46	94	20.4	73.6	
3	大西 徹弥	49	44	93	19.2	73.8	
4	塩田 定一	53	50	103	28.8	74.2	
5	山下 裕	48	43	91	16.8	74.2	
6	青田 健二	46	45	91	15.6	75.4	
7	岡本 吉幸	52	52	104	27.6	76.4	
8	杉田 陽一	45	53	98	21.6	76.4	
9	遠藤 孝司	42	41	83	6.0	77.0	★
10	雉鳥 進	52	52	104	26.4	77.6	
11	前田 忠信	45	45	90	12.0	78.0	
12	黒川 直弥	65	52	117	36.0	81.0	
13	木下 敏博	52	46	98	16.8	81.2	
14	矢木 祐一	46	50	96	13.2	82.8	
15	松尾 英樹	50	46	96	12.0	84.0	
16	香西 淳史	68	66	134	36.0	98.0	

# 事務局より

## ●退職●

(令和元年12月31日付)

山地 正人

(事務局長)

(令和元年10月31日付)

宇山由美子

(総務部 参事)

(令和元年10月19日付)

太田 順久

(業務部検査第一課)

(令和元年12月11日付)

荒井 裕貴

(業務部検査第二課)

# 琴南地区文化祭

令和元年11月2日(土)、11月3日(日)に、「第41回」琴南文化祭に参加し、パネル展示による浄化槽の普及啓発活動を行なった。浄化槽ガイドブックや法定検査に関するチラシなど、自由に持ち帰れるようにした。



# 編集後記

平成十五年五月、念願の大型バイクを手に入れた私は先輩と二百で山陰地方への二泊三日のロングツーリングを計画した。

宿泊先も決めないまま旅だったが、初日の宮津・天橋立ではずんなりと宿も取れた、天候にも恵まれて順調な滑り出しとなった。二日目は境港に決定し、のんびりとツーリングを楽しみながら日本海沿いを一路南下、現地に着いたのは夕刻であった。さて宿探しとなって少々焦った。どこも満室なのである。まだガラケーの時代で今みたいにスマホでサクッと検索、という訳にはいかない。旅館案内所にも寄ってみたが、チョコちゃんがいたら怒るであろうポイントとした昼行灯みたいな親父が出てきて「なんせゴールアンウィークですからねえ」と言うので探すこともない。こりやその辺の公園で野宿か?となった時、路地の奥に「元室有野」の看板を発見した。昼行灯に悪態をつきつつ行ってみるとかなり年季の入った木造の温泉宿で、良いように解釈するとこれを「ひなびた」と言うのであろう。

玄関で声を掛けると、女将らしき年配の女性が出てきて私達とバイクをしつくり観察した後、おもむき「お一人様二万円になりますか」と言った。

この民宿に毛が生えたよな宿が! 先輩と二人顔を見合わせた。これから宿探しをする気力もなく、一晩だけやら、とお互い言いかかせて渋々泊まることとなった。

階段をギシギシ鳴らしながら上がって部屋へと案内してくれたのはこれまた年季の入った中居さんで、ここが忙しい時は近くの土産物屋さんから手伝いに来ているのだぞうだ。こういう時先輩はよく気の利く人でそっとチップを渡したりしている。

「これ、裸で悪いけど」 「あれま、ほんワタシも裸になろか。キャハハハ!」 思いきり肩を叩かれた先輩と私が絶句していた。何を思ったか中居さんが聞いてきた。

「どこまでお客さん、ここいくら、つて言われました?」 「ひとり二万円ですけど」 「えっ...!」 と今度は中居さんが絶句している。「...だつたらたぶん夕食は良いはずよ! たぶんね、たぶん」 たぶんを連発しながら中居さんはそそくさと引込んでいった。旅で疲れた身体と折れかけた心を癒やしてくるのは何ととっても温泉である。ここにも大浴場はあるのだが、今日はサッカの少年チームが団体で泊まっているらしく、落ち着かないだろうからと歩いて五分のところにあるという新館を紹介してくれた。どうりで下の方が賑やかだと思っただ。この浴衣を着ていけば大浴場を使わせてもらえる、と言う。

「こつちのきれいな下駄を履いて行って新館のきれいな下駄を履いて帰って」という中居さんのリクエストにお応えした二人はたつぷり十分以上歩き、途中本当に鼻緒がきれかけたが何とか無事に到着することができた。

ゆつたりと湯につかり、心身ともにさっぱりとした私たちは快適な下駄に履き替えたこともあって少し速回りして帰った。五月の爽やかな風に吹かれながら夕日に

に紅く染まった日本海を眺めていると身体に染み付いた世俗が洗われていくようであった。が。

先ほどは点いてなかったけばけばしいネオンが目に入った。客引きらしきお兄さんたちがこつちを見ている。どうやらソープのようだが、一瞬もうひとつ風呂、との思いが脳裏をよぎったが、なんせ浴衣姿である。ならば吹っ掛けられるかわかたも思ひゃない。後ろ髪を引かれるような思いでこの場を後にした。

宿に帰ると夕食の用意ができていてという。食堂ではなく特別に部屋食だぞうだ。部屋に入った私たちは仰天した。座草の真ん中に大皿に盛られたカニがそびえ立っている。向こう側に座った先輩の顔が見えない、コレいったい何人分なの? 宿代の割り増し分はカニで帳尻合わせにするつもりか。冷凍庫の在庫全部出してきたん?? それぞれの思惑を胸にひたすらカニを折る音だけが部屋に響いていた。部屋の隅にはト口箱が四つ置いてあった。

片づけの最中、引き出しの奥から昔ツーリングに行った時の写真が出てきた。ぼつたたくられた事とか、ハブニングが起きた時とか、後になってみるとそういつた旅の方がなんかいい思い出になっているよね。あの時の女将さんや中居さん、今も元気であるかな。

ニヤニヤしながら写真を眺めていると、向こうからじつとこつちを見ているカニさんと目が合ってしまった。はい、掃除、掃除と。ちゃんとやっていますよ、正月から。というわけで、皆さん本年もよろしくお願いたします。

(宍森清掃社 堀家 真大)

●機関紙編集委員●

○三好光信 (株)ハウステック高松営業所  
小島真治 (株)フソウ四国本店  
吉田 歩 シコク環境ビジネス(株)  
堀家真大 (宍森清掃社)

○印は、委員長です

# 「よみがえる水」No.96

■発行年月 令和2年1月  
■発行所 公益社団法人 香川県浄化槽協会  
〒761-8012 高松市香西本町1番地106  
TEL(087)881-6600 FAX(087)881-6670  
■発行責任者 会長 山条 忠文  
ホームページ <http://www.kagawajk.jp>  
Eメール [kjc@shirt.ocn.ne.jp](mailto:kjc@shirt.ocn.ne.jp)